

# わたしの おぎくぼ

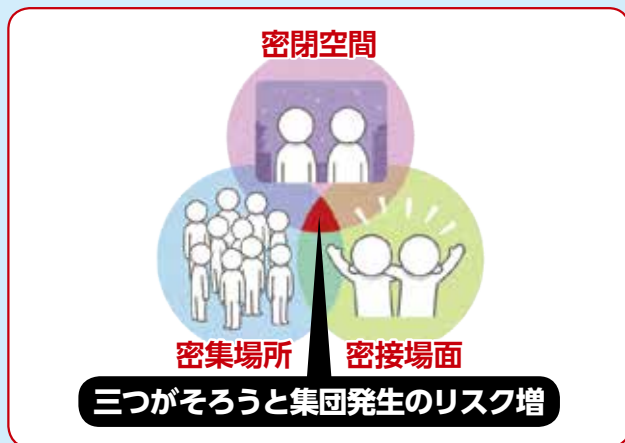
発行：荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128  
ホームページ <http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>  
荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28～1/4  
本天沼区民集会所 杉並区本天沼2-12-10 ☎5310-4633 【休館日】第1・3月曜日・12/28～1/4

新型コロナウイルス感染症の流行から、荻窪地域区民センター協議会の地域区民向けの通常活動は、延期や中止をせざるを得ない状態が続いており、ご了承ください。本号では東京都・杉並区の防止キャンペーンからポイントをご紹介します。

## 新型コロナウイルスの感染リスクは まだ減っていません。

### 感染防止のための「基本」を守りましょう。

1. 感染予防の基本をしっかり行ってください。
  - ①流水・石鹸による手洗い
  - ②咳エチケット＝マスク使用
  - ③食事・睡眠等を十分とることで体力維持
2. 感染リスクの高まる3つの「密」を避けてください。
3. 感染リスクの高い場所は避けてください。



### 自宅待機が続くと運動不足になりがちです。



そのとき勧められるのが  
「すぎなみ はつらつ体操！」

杉並区HPIには各種体操パターンの図解も見られます。

#### ●問合せ先

杉並保健所保健サービス課(荻窪保健センター)  
☎03-3391-0015

### 次の症状があったらかかりつけ医に電話相談、または下記窓口に連絡・相談してください。

- 「息苦しさ」「強いだるさ」「高熱」等の強い症状がある場合や、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続いている場合
- (高齢者、基礎疾患がある方、妊婦の方については)発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合
- ・杉並区帰国者・接触者電話相談センター→☎03-3391-1299
- ・新型コロナ受診相談窓口→☎03-5320-4592



# 荻窪駅地下通路に 「写真が伝える『荻窪の記憶』」のパネルが設置されました

荻窪駅地下通路（南口b階段付近）に「写真が伝える『荻窪の記憶』」のパネルが設置されました。大正から昭和にかけて、郊外住宅地として発展してきた「荻窪の記憶」の一端を伝える貴重な写真をピックアップしたものです。

※紙面に収まるようパネル画像を縮小しています。細部の判読は困難です。ぜひ現地でご覧ください。



設置者: 杉並区

協力: 荻窪地域区民センター協議会

(案内文と写真の解説は、荻窪地域区民センター協議会OB・松井和男氏によるものです)

問合せ先: 杉並区都市整備部市街地整備課荻窪まちづくり担当 ☎03-3312-2111

## 写真が伝える「荻窪の記憶」

中央線を代表する住宅地の一つ荻窪。  
その昔は、江戸に野菜や薪炭を供給する武蔵野の農村でした。  
近代の訪れを告げたのは、明治22（1889）年の甲武鉄道（のちの中央線）の開通と、  
同24年の荻窪駅の開設でした。  
明治末になると、東京の市街に近いにもかかわらず、空気の澄んだ荻窪は、  
別荘の適地として注目されます。宅地化が進んだのは、関東大震災後のことです。



大正14（1925）年から約10年をかけて行われた、  
荻窪を含む旧荻村の土地区画整理事業によって通路が整備されると、  
宅地化に拍車がかかりました。

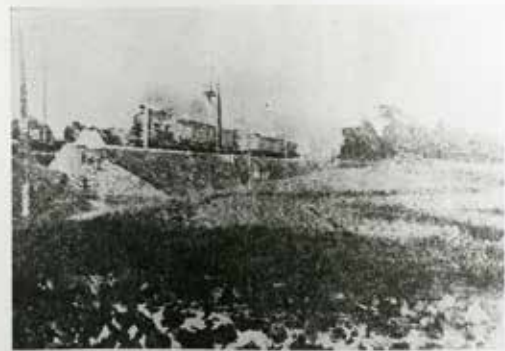
映像は「消すことのできない記憶」と言った詩人がいます。  
ささやかな展示ですが、  
郊外住宅地として発展してきた  
「荻窪の記憶」の一端に触れていただければ、幸いです。

2020年3月

杉並区都市整備部市街地整備課荻窪まちづくり担当  
（上記案内文と写真の解説は、荻窪地域区民センター協議会OB 松井和男氏によるものです。）

※本報告書先 | 杉並区都市整備部市街地整備課荻窪まちづくり担当 | 電話 | TEL | ☎03-3312-2111

※協力 | 荻窪地域区民センター協議会



昔の中央線。ガードのところは善福寺川（宇田川大一家蔵）

杉並区民館

大正14年（1925）頃

農村時代の荻窪（1914）、荻窪駅の乗車客数は1日平均197人。しかし、宅地化が進み、中央線が通勤の足になった昭和4年（1929）には6000人を超えた。ちなみに、平成30年度の乗降客数は1日平均約27万人。



クヌギ並木 昭和初年（1927頃）

出典『杉並風土記上巻』（森泰樹著、杉並郷土史会発行）

ケヤキの並木とともに、武蔵野を象徴する風景だった。

※展示にあたっては、杉並郷土史会のご了解を得ています。



昭和前期の神明町（現在の南荻窪3丁目） 昭和9年（1934）

光善一誠氏 提供

新しく建った住宅のまわりは一面の大根畑で、近くに沢庵工場もあった。左奥に小さく見える鳥居は天祖神社。

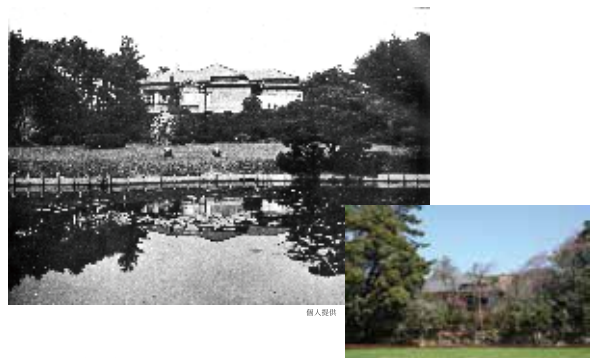


善福寺川 両岸は雑木林 昭和初年（1927頃）

出典『杉並風土記上巻』（森泰樹著、杉並郷土史会発行）

ハヤ、フナ、コイ、ナマズ、ドジョウ、ウナギなど、たくさんの魚が棲み、夏はホタルが飛び交った。

※展示にあたっては、杉並郷土史会のご了解を得ています。



創建時の荻外荘 昭和初期

現在の荻外荘 杉並区みどり公園隣接

施主は大正天皇の侍医頭を務めた入澤達吉。設計者は築地本願寺などの作品で知られる伊東忠太。昭和12年（1937）、当時首相を務めていた近衛文麿に譲渡された。平成28年（2016）、国の史跡に指定。



この原稿を書いている4月15日現在、桜の花が散って間もないというのに、早くもツツジやフジが満開になり、ウグイスがしきりと大きな声で鳴いています。しかし、私の心も、散歩で出会う人の表情もどこか浮かないのは、コロナウイルスが影を落としているからにはほかなりません。このコラムがみなさまのお手元に届くころには、事態が沈静化に向かってることを願うばかりです。

話は変わりますが、春になると気になる路傍の花があります。長い茎の先に咲くオレンジ色の花弁は薄く、どんな微風にも揺れずにはいられません。その可憐な姿にもかかわらず、アスファルトの裂け目にも生えるほど繁殖力が強いことから、外来の迷惑な雑草とされているようです。そんな花が気になりはじめたのは、与謝野晶子の絶唱歌に詠まれた「コクリコ」の仲間らしいと知ったからでした。

まつきフランス  
ああ皐月仏蘭西の野は火の色す  
君も雛罌粟われも雛罌粟

「コクリコ」はフランス語で「雛罌粟（ひなげし）」のこと。この歌が、明治から大正に年号が変わった1912年にフランスで詠まれたのには、こんな経緯があります。鉄幹と晶子の結婚から10年、晶子の文名が高まる一方で、鉄幹は主催していた雑誌「明星」の終刊で意気消沈していました。その鉄幹を再生させるため晶子は資金集めに奔走、鉄幹の念願だった渡欧を実現します。しかし、たちまち鉄幹の不在に耐えられなくなり、半年後、7人の子供を置いてパリへと向かいます。二人は恋人気分を取り戻し、各地を旅しますが、そのときにフランスの野を赤く染める

コクリコの群生を見て詠んだのがこの歌です。「火の色」が再燃した二人の愛を象徴しているのはいうまでもないでしょう。

右のヒナゲシの写真は、与謝野公園につづく荻外荘通りで撮影したものです。残念ながら、公園に並ぶ歌碑に雛罌粟（コクリコ）の歌の碑はありませんが、鉄幹がフランスで詠んだ歌が碑に刻まれています。



### 君と行くノオトル・ダム の塔ばかり 薄桃色にのこれる夕ぐれ

夏に向けて次第に長くなる北の都パリの夕ぐれが目に浮かびます。このとき、鉄寛39歳、晶子34歳。鉄幹に会いたい一心で、単身パリに向かったように、晶子は日本に残して来た子供たちが気になりだすと、いても立ってもいられず、半年足らずの滞欧で、一人帰国します。夫妻が現在の南荻窪に居を構え、11人の子供たちと暮らしはじめたのはその15年後のことです。

ちなみに、1918年から20年にかけてのスペイン風邪の流行では、与謝野家の全員が感染したそうですが、一人も命を落とすことはありませんでした。

「荻窪の記憶」プロジェクト 松井和男

参考文献 「生誕140年 与謝野晶子展」カタログ  
県立神奈川近代文学館

## 開催報告

### もっと知りたい中東

1月19日、荻窪地域区民センターにて、元石油公団（JOGMEC）中東事務所長の石田聖講師による講座「もっと知りたい中東＝石油の国の宗教・社会・文化」が開催されました。現地に10年間暮らした経験談を主体に、中東諸国の宗教や文化・お国柄について詳しくお話いただきました。豊富な写真・資料をスライドショーで映しながらの解説は、具体的で分かりやすく、好評でした。



### 初心者のための俳句教室

同講座は俳句協会会員・澤俳句会同人の野崎海芋講師のご指導の下、2月1日・8日は荻窪地域区民センターで、2月15日は前半を大田黒公園、後半をすぎなみ詩歌館（旧角川邸・幻戯山房）で開催されました。俳句をはじめたい方を対象としたため、俳句の「イロハ」から学べる良い機会となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、最後の2月29日は開催できず、3回で終了しました。



2月15日は、大田黒公園(左)からすぎなみ詩歌館(右)へと、会場を移動しながらの俳句教室が開催されました。

# 令和2年度定期総会は書面表決で実施しました

荻窪地域区民センター協議会の令和2年度総会は、当初の計画では、町会などの団体の方々のご来賓をお招きし、5月8日(金)に当センターにて開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度は集会方式での開催は行わず、郵送等による書面表決で総会を実施することになりました。

よって、事務局から協議会委員と町会などの団体に総会議案書を送付し、5月26日(火)を期限に、令和元年度の事業報告・収支決算、令和2年度の事業計画案・収支予算案等の各議案について、表決書に承認の可否を記入・返信いただき、議決することとしました。

並行して、荻窪地域エリアの住民・在勤・在学の皆様には、総会議案書をホームページに掲載し、ご意見・ご質問をお寄せいただくようにしました。

なお、令和2年度の協議会の委員と事務局員は下表のとおりです。

令和2年5月現在

協議会の委員 (◎：部長、○：副部長)							
役職・所属	氏名	期	住所	役職・所属	氏名	期	住所
会長	檜枝光太郎	21期	荻窪	事業企画部 センターカレッジ部 (7名)	◎染谷 貞夫	21期	天沼
副会長	丹羽 健雄	21期	宮前		○萩原 伸一	21期	荻窪
	染谷 貞夫	21期	天沼		松崎茂一郎	21期	宮前
会計監事 (2名)	加藤 俊也	21期	荻窪		南 秀郎	21期	上荻
	伊藤 佳枝	22期	荻窪		本田 良夫	22期	天沼
(経理担当) 総務部 (3名)	◎中田あつ子	21期	荻窪		末次 幸	22期	荻窪
	大矢 正男	22期	荻窪		惠羅 博	22期	荻窪
	船津まさ子	22期	宮前	◎横尾 耕一	21期	荻窪	
地域交流部 (6名)	◎丹羽 健雄	21期	宮前	広報部 (3名)	中田 悦子	22期	荻窪
	○伊藤 節子	21期	南荻窪		茂木愛一郎	22期	天沼
	高橋 昭浩	22期	荻窪		協議会の事務局員		
	萬 靖義	22期	荻窪	事務局長	佐藤 秀行		
	影山 健次	22期	宮前	職員	岩井 智子		
	杉浦 和子	22期	荻窪		鈴木喜代美		

## 桃二小の校庭が完成しました

平成29年7月からはじまった杉並区立桃井第二小学校(桃二小)の新校舎建設工事は、平成31年4月に校舎が完成した後、引き続き校庭の整備工事が行われ、このたび新しい校庭が姿をあらわしました。3年弱の間、何かと不便な思いをした子ども達にとっては、待ちに待った校庭のリニューアルです。校庭の外には、学校のシンボルでもある白旗桜が植えられ、学校らしい良い雰囲気になっています。

桃二小の校庭は、体育の授業や運動会など学校行事はもとより、休日には学童による少年野球やサッカーなどに使用され、校庭開放による「放課後居場所事業(ももにランド)」の機能も果たしています。同校は荻窪駅南の市街地に立地し、地域住民が集う広場などの確保が困難という事情もあり、夏休みにはラジオ体操や地域の活動の会場となり、防災面では震災救援所としての役割を有するなど、校庭は地域住民にとってかけがえのない貴重な場所といえます。

新型コロナウイルス感染症対策で臨時休業が続く中、4月6日(月)に杉並区立の小学校の入学式・始業式が行われましたが、桃二小は新しい校庭で始業式・入学式が行われ、子ども達が元気に登校する姿が、同日のNHKテレビの全国ニュース・首都圏ニュースで放映されました。



## イベント・講座等の延期・中止について

新型コロナウイルス感染症対策の影響で、イベント・講座等は下表のごとく、延期または中止が続いています。当協議会では、当面7月までの開催は困難と判断しています。

今後、状況が改善し、再開のメドがつき次第、HPなどで改めてご案内いたします。悪しからず、ご了承ください。

開催月	名称	進捗
3月	講座「荻窪の在日ネパール人学校と多文化共生」	中止
	講座「遺言・相続・成年後見制度～いざという時に慌てないために～」	中止
4月	展示「荻窪の記憶Ⅲ 南荻窪・宮前100年の歴史」	延期
	講座「正しく学ぼう！ラジオ体操」	中止
5月	公演「新緑・素人荻窪寄席」	中止
	講座「南荻窪の町歩き」	延期
	講座「簡単英語でおもてなし講座」	中止
	イベント「科学を楽しもう『さいえんす縁日』」	延期
6月	講座「リズム&ストレッチ教室」	中止
	イベント「第42回 おぎくぼセンター祭」	延期
	公演「日フィル弦楽四重奏出張コンサート」	中止
6・7月	講座「ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング」	中止
7月	講座「現代の短編を読む」	中止

6月13日(土)・14日(日)に開催予定のイベント「おぎくぼセンター祭」は延期します。

## 荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

### 委員会の日程

6月30日(火) 午後1時～ 会場:第1・2集会室  
7月28日(火) 午後1時～ 会場:第1・2集会室  
※委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。